

## 第14回 SIP 自動運転 推進委員会 議事概要

1. 日 時 令和3年6月2日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 ウェブ会議

3. 出席者：(敬称略)

(議長)	葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD)	有本 建男	政策研究大学院大学 客員教授 兼 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー
(SPD)	白土 良太	日産自動車株式会社 法規・認証部 技術渉外グループ シニアエンジニア
(SPD)	杉本 洋一	株式会社本田技術研究所 先進技術研究所 エグゼクティブチーフエンジニア
	朝倉 康夫	東京工業大学 大学院 土木・環境工学系
	天野 肇	I T S J a p a n 専務理事
	石井 昌道	モータージャーナリスト
	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
	大口 敬	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
	加藤 晋	産業技術総合研究所 首席研究員
	鎌田 実	日本自動車研究所 代表理事 研究所長
	河合 英直	自動運転基準化研究所 所長 兼 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部長
	教野 秀樹	日本自動車部品工業会 兼 住友電気工業(株)CAS-EV 開発推進部 業務企画部 部長補佐
	小出 啓介	電子情報技術産業協会 兼 ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 車載事業部 オートモーティブ戦略部 国際標準化戦略室室長
	児玉 俊介	電波産業会 専務理事
	高柴 久則	スズキ株式会社 常務役員 四輪電気・電子技術本部長
	波多野 邦道	日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 自動運転部会長 兼 (株)本田技術研究所先進技術研究所 AD/ADAS 研究開発室 エグゼクティブチーフエンジニア
	横山 利夫	産業技術総合研究所 プロジェクトコーディネーター(招聘研究員)
	菊島 淳治	内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室 企画官 (平井参事官代理)
	牧野 充浩	警察庁 長官官房 参事官
	五十嵐 大和	総務省 総合通信基盤局 移動通信課 新世代移動通信システム推進室 室長

植木 健司	経済産業省 製造産業局	自動車課 ITS・自動走行推進室長
坂井 康一	国土交通省 道路局	道路交通管理課高度道路交通システム(ITS)推進室 室長
多田 善隆	国土交通省 自動車局	技術政策課 自動運転戦略官

#### オブザーバー

轟木 誠一郎	文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 総括・交流係長	(仙波課長代理)
浜崎 裕	都民安全推進本部 総合推進部 渋滞対策担当課長	(斎田部長代理)
岡 紳一郎	日本自動車工業会 安全・環境領域 領域長	

#### 管理法人

林 成和	新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI部 部長
------	-------------------------------

#### 事務局

垣見 直彦	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局	SIP/PRISM 総括担当 参事官
古賀 康之	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局	SIP 自動運転リーダー
植木 健司	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局	SIP 自動運転サブリーダー
荒木 雄一	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局	SIP 自動運転担当 上席政策調査員

#### 4. 議題【公開部】

1. 「東京臨海部実証実験 TF の設置について」改定について
2. 研究開発計画の改定等について
3. 社会的受容性の醸成、国際連携の強化
  - (1) SIP 自動運転 これまでの取組の概要と今後の取組
  - (2) 経済産業省等における社会受容性に関する取組
4. SIP 自動運転 今後の取組に向けた議論
5. 自動運転に関する動向報告

#### 【非公開部】

6. SIP 自動運転 今後のスケジュール等

#### 5. 配布資料

推委 14-1	東京臨海部実証実験 TF の設置について(案)	【公開資料】
推委 14-2	2021 年度 SIP 自動運転研究開発計画の改定について	【公開資料】
推委 14-3-1	SIP 自動運転 これまでの取組の概要と今後の取組	【公開資料】
推委 14-3-2	社会受容性に関する取組 (経済産業省・国土交通省)	【公開資料】
推委 14-5-1	警察における自動運転の実現に向けた取組及び令和 2 年度 自動運転の実現に向けた調査研究報告書について	【公開資料】

推委 14-5-2	自動走行ビジネス検討会等の取組について	【公開資料】
推委 14-6	SIP 自動運転 今後のスケジュール	【非公開資料】
参考資料 1	2021 年度施策一覧	【公開資料】
参考資料 2	推進委員会等名簿	【公開資料】
参考資料 3	「道の駅「奥永源寺溪流の里」で全国 2 箇所目の本格導入へ」プレスリリース	【公開資料】
参考資料 4	「モビリティ分野のビジネスの創出を支援する交通環境情報ポータルサイト 「MD communit(TM)」を一般公開開始」プレスリリース	【公開資料】
参考資料 5	開催スケジュール	【非公開資料】
	(別添) 令和 3 年度 SIP 自動運転 (システムとサービスの拡張) 研究開発計画	【公開資料】

## 6. 議事概要

### 【公開部】

#### 1. 「東京臨海部実証実験 TF の設置について」改定について

- 推委 14-1 に基づき、東京臨海部事象実験 TF における検討事項として、「東京臨海部実証実験に関係する施策の連携推進にあたっての課題に関すること」を追加することが附議され、承認された。

#### 2. 研究開発計画の改定等について

- 推委 14-2 に基づき、内閣府から 2021 年度の研究開発計画の改定概要について、社会実装に向けた 21 年度以降の研究開発等の取組の方向性ととも、交通環境情報の構築・配信、仮想空間での安全性評価環境の構築、新たなサイバー攻撃手法と対策技術、地理系データの流通ポータル構築を重点 4 テーマとして進めて行くことの説明がなされた。

#### 3. 社会的受容性の醸成、国際連携の強化

##### (1) SIP 自動運転 これまでの取組の概要と今後の取組

- 推委 14-3-1 に基づき、内閣府から社会的受容性の醸成に係る取組について、2019 年に定めた全体戦略にそってこれまでに実施してきた取組の概要と 21 年度以降の取組についての具体的な方向性と計画の説明がなされた。

##### (2) 経済産業省等における社会受容性に関する取組

- 推委 14-3-2 に基づき、経済産業省から 3 月に実施した社会受容性シンポジウム及び永平寺自動運転出発式について、その内容や現地と東京をオンラインでシームレスに繋いで実施したことなどの報告がなされた。

#### 4. SIP 自動運転 今後の取組に向けた議論

- 議題の 1 から 3 について、各構成員から、様々な社会的課題を踏まえた、今後の自動運転に関する研究開発、社会的受容性の醸成や国際連携の強化など、自動運転の社会実装に向けた方向性等についての発言がなされた。

#### 5. 自動運転に関する動向報告

- 推委 14-5-1に基づき、警察庁から自動運転に向けた警察の取組の概要と、令和2年度に実施した「自動運転の実現に向けた調査検討委員会」において、従来の「運転者」の存在を前提としないレベル4の自動運転を想定し、限定地域での遠隔監視のみの無人自動運転移動サービスを念頭に交通ルールの在り方、自動運転システムだけでは対応できない事態が発生した場合の安全性の担保方策等について検討された結果概要の説明がなされた。
- 推委 14-5-2に基づき、経済産業省から自動走行ビジネス検討会等の取組について、次期プロジェクト等の推進を始めとする取組の概要、スケジュール、推進体制等とともに、「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト（RoAD to the L4）」研究開発・社会実装計画（案）について説明がなされた。

【非公開部】

6. SIP 自動運転 今後のスケジュール等

- 推委 14-6に基づき、内閣府から2021年度のスケジュール等に関して説明がなされた。